

2018.12.8「介護保険のいまと未来を考えるつどい」参加者アンケート

※最も近いと思われる**選択肢一つ**に○印をお願いします。

(1) あなたは？

- | | | | | | |
|-----------------|-----|----------|----------------|-----|----|
| 1. 介護事業者・管理者・・・ | 7 | 6. 自治体職員 | ・・・ | 1 | |
| 2. 介護従事者 | ・・・ | 4 | 7. 団体・労働組合等関係者 | ・・・ | 21 |
| 3. 介護利用者・家族 | ・・・ | 2 | 8. 議員・議会関係者 | ・・・ | 2 |
| 4. その他の介護関係者 | ・・・ | 3 | 9. マスコミ関係者 | ・・・ | 0 |
| 5. 医療関係者 | ・・・ | 2 | 10. 一般市民 | ・・・ | 11 |
| | | | 11. その他 | ・・・ | 6 |

(2) この「つどい」をなんで知りましたか？

- | | | |
|-----------------|-----|----|
| 1. 実行委員会からの郵送案内 | ・・・ | 4 |
| 2. 介護事業所からの紹介 | ・・・ | 3 |
| 3. 団体・組織等からの案内 | ・・・ | 30 |
| 4. 友人・知人等からの紹介 | ・・・ | 17 |
| 5. チラシを見て | ・・・ | 3 |
| 6. 新聞を見て | ・・・ | 1 |
| 7. その他 | ・・・ | 0 |

(3) 参加した理由はなんですか？

- | | | |
|--|-----|----|
| 1. 介護の問題に関心があった | ・・・ | 36 |
| 2. 企画内容が良さそうだった | ・・・ | 10 |
| 3. 講師に関心があった | ・・・ | 5 |
| 4. 介護事業所、団体・組織等、
友人・知人等からのお誘い
参加依頼があった | ・・・ | 9 |
| 5. 自分のスキルアップになると思った | ・・・ | 7 |
| 6. その他 | ・・・ | 4 |

(4) 講演について

◆講演1の内容はいかがでしたか？

- | | | |
|------------|-----|----|
| 1. 良かった | ・・・ | 45 |
| 2. 良くなかった | ・・・ | 2 |
| 3. 何とも言えない | ・・・ | 4 |

◆講演1内容は理解できましたか？

- | | | |
|----------|-----|----|
| 1. 理解できた | ・・・ | 23 |
|----------|-----|----|

2. まあ理解できた	21
3. 少し理解できなかった	5
4. 理解できなかった	0
5. 何とも言えない	2

(5) 講演について

◆ 講演 2 内容はいかがでしたか？

1. 良かった	51
2. 良くなかった	0
3. 何とも言えない	1

◆ 内容は理解できましたか？

1. 理解できた	22
2. まあ理解できた	24
3. 少し理解できなかった	4
4. 理解できなかった	1
5. 何とも言えない	0

◆ 感想をお書きください

- ・説明が早くテキストを追いかけるのが精一杯でした。
- ・医療介護がどんどん厳しくなるのがわかりました。介護保険は年金から引落、いざサービスを利用しようとするばまず認定されないと利用できない「国家的サギ」とで以前市民に言われたことが最悪状態進んでいるように思います。
- ・自分の知識が少なく断片的にしか理解することができなかった。勉強します。
- ・通所リハビリですが、介護保険の改善で報酬が下がり、厳しい状態です。加算をとろうにも条件がクリアできず、途中でとれなくなったものもあります。
- ・事業所の経営も大変なのがよくわかりました。高齢者にとっても介護事業所がなくなると困ります。利用者にも介護事業所にとつても、介護保険を良く改善しなくてはと強く思いました。
- ・医療介護は少し難しい。
- ・これからの介護に色々不安を感じました。政府がもっと介護について本腰を入れてほしいと思いました。
- ・介護保険料が上がりサービスが下がるのはおかしい。
- ・行政で色々体制を整いてくれていても、お金がないと利用できないと思いました。利用できない、利用したくないサービスのために高い保険料を払わされている。
- ・とにかくひどいことだと思った。そして、一般の人々の感じと現実がひどく離れていると思った。たくさんの人に感心をもって考えてほしい。
- ・行政はイメージ作りばかりやっている感じ。演出に腐心しているようだ。
- ・プランを役所の作文にさせないように、途中強化、研修が必要と思った。
- ・良い資料がもらえたので勉強します。

- ・短い間に盛りだくさんの講演でもっともっと、深く聞きたかったです。改正ではなく改悪ばかり続けている政府に腹が立ちました。24条・25条の改悪はなくしたいです。
- ・中身が濃くよく理解できた。
- ・介護保険の今後の方向を考える良い機会になりました。
- ・社会保障制度改革がどういう性格があり、どんな流れで進んでいるのかがよくわかった。非常に巧妙に仕組まれたこの流れをきちんと理解しできること取り組んでいきたい。
- ・細かい内容がりがいできた。
- ・講演ⅠとⅡの組み合わせは工夫されたものになっていたと思います。
- ・今後事業所として、サービスを受ける事が困難な事例が出てくるような危機感を感じました。
- ・高齢者就職対策→一億総活躍時代へといつ迄働かせるつもりか腹立たしい。
- ・原資にあてると言った消費税 3%アップ分=介護等の社会保障の拡充には使われてはいない。間接税である消費税は、物を食べる時に食材を買う時に支払う税金なのに、それさえも軍備品」を買うために支払われたのでは無いか？国民から吸い上げた税金の使途をきちんと明らかにしてもらって、またまた2%をアップする理由をキチンと追及してほしい。
- ・事業者として今後も継続できるか心配です。ケアマネージャーとしては、利用者本意の介護ができなくなりつつある様に思っています。
- ・昨年より難しかったと思う。講演時間に比して内容がボリュームミー、予備知識がなく聞いても分からないと思った。
- ・資料がとても参考になります。勉強会で使いたいと思います。ありがとうございます。
- ・介護保険について、国の政策方針、それを実行する方地方自治体、被保険者は利用するとき、地域包括支援センターの人に相談しながら行っている。現場で活動している皆さんと仲良く利用したい。
- ・行政として横浜市の計画が理解できて良かった。市独自の対応が理解できた。2部は腹立たしい思い出きいていました。介護は生命にかかわる現場なのに、簡単な指導でまた、外国人が屋ってよいのか？外国人だから安い賃金で良いのか？生活は日本なので生活にお金がかかる。
- ・制度の抜本的な改革が必要であり、その為政府を変えることが不可欠であるとおもった。
- ・介護従事者の話を聞いたり、制度、政治方針を聞けて、暗くなるけどとても良かったです。
- ・久しぶりに参加し、改めて勉強が大事だと思いました。市の報告は全体像が分かりましたが、具体性に乏しく抽象的な印象を持ちました。主語があいまいだとおもいました。しかし、全日本民医連の林さんのお話は問題点、本質が明らかに指摘され、大変勉強になりました。
- ・行政策としての内容はよくわかりました。「介護を社会で支える」介護保険の精神が自助、共助が基本のものにすり替えられている現状に（自治会がらみで）今の政策の強引さを何とかかえていかないと強く思いました。
- ・本来国のすべきことを国民に押し付ける仕組みがわかりました。国の交付金を増やす運動をしていくしかないですね（介護保険導入前は国庫負担ほぼ50%だったと思います）
- ・横浜市政にたいし良い面もあることを知りました。しかし、国の政治を変えなければ安心して老後をむかえる事はできないとの思いもあり、どうしたら良くなるのか、どうすれば多くの人たちの運動にできるか、深めたいと思います。
- ・フロア発言良かったですね。率直な発言で感想をのべられ、自分の思いを伝えたかったんだ

けど、制度の学習と率直な発言が力を与えてくれます。

- ・自治体の進めたい施策と国の願いが比較でき、良い学びができました。横浜市にはモデルとなりやすい地域だけを宣伝するのではなく、困難な地域も出してほしいとおもいました。
- ・国の方針に対し、心臓が痛む思いがした。サービスを利用しながら自立した暮らしが続けられるために利用者、働く人、保健者の協同の発展を。
- ・横浜市の課長さんが報告されたことに敬意を表します。
- ・話の内容からして時間が足りない、少なくとも1.5Hは必要。
- ・話したい内容が多すぎなのでついていくのが大変。問題点を絞って運動に繋がるような内容にするのは難しいのでしょうか。国保についても同じようなことが言えるのですが、複雑にすることが国の考えていることで、資料がなくても理解できるようにならなければ運動になりにくいですね。分厚い資料がなければ話が成立しないのはd、話す方も聞く方も大変です。
- ・行政の方の話と問題を提起する側の話と両方聞けて良かった。
- ・安倍政権がやろうとしている事が改めてわかりました。若い人たちに聞かせたかった。
- ・横浜市は頑張っているなと言う感想。残念なのは国と同じ「植木」の図を使っていること。そして、土台にある「本人と家族の心構え」を変えていないこと。林さんの講演はわかりやすかったです。時間が足りなかったのが残念でした。

(6) 全体をとおして (つどいの運営など)

1. 良かった . . . 38

2. 良くなかった . . . 0

3. 何とも言えない . . . 1

- ・大枠は理解でき、まとめの言葉がよかった。
- ・参加者がやはり高齢者が多く、課題は若い人の参加かな。
- ・やさしく説明受けられたが、経験がないため大変だな位しか理解できずに申し訳ない。自己責任とんでもない。保険料が高すぎる。
- ・あまり知らなかったことを勉強できて良かった。
- ・高齢者が増え、働く人が足らなくなり不安。
- ・介護保険の現状が分かった。このままでは未来は暗い。
- ・急に知ったので最後まで参加できなくて、夕方に予定が6つも入っているので残念だった。
- ・どんどん改悪される介護保険についていけない。
- ・皆さんの「現場の声」が聞けて良かったです。
- ・現場からの声が聞けて良かった。

- ・わかりやすい説明になっていたと思う。図や絵があり良かったと思います。パワーポイントはとても大切ですね。資料も良くできていた。
- ・平成 14 年から訪問介護（事）を設立して NPO なのでみんなで運営してきました。つどいの進む方向は、憲法 25 条の基本的な人権を訴えるために運動していくのでしょうか。介護保険の設立は文字通り介護事情を行政と一体化して地域との共働は解りますが、今や弱者に丸投げ足りなくなれば自助、努力、このままでは共倒れ、国民こそあつての国政ではないでしょうか。そこを突いていく運動でしたら同調したい。
- ・「連絡会」発足大賛成。情報発信等期待しています。
- ・介護問題だけでなく、社会保障全体の問題。憲法の問題ということが良く分かった。
- ・それぞれの立場での話が聞けてよかった。
- ・全ての事、物が改悪されると感じる、このままでは自分自身が生きていけるか不安です。
- ・四人の方々の発言は生々しく、特に戸塚区役所の田中さんの話はとても良かったです。自由な発言の時間があり、つどいが身近に感じられました。
- ・介護保険の導入が「家族、嫁だけでなく社会で支える」という、一定の介護の社会化に道を開くものであったとしても、それよりも重要だったのは国庫負担減らしだったと思います。当初から「介護保険はいずれ破綻する」と言っている人も多く、見事的中しているわけですが、その責任を国民への負担増という形で押し付けるのは許せません。
- ・昨年より少ない参加者でした。介護問題に関心が薄れるのが心配です。事業所が減っているのでしょうか。
- ・行政、ヘルパー、事業者の生の声、もっともっとお互いを知る事大切。
- ・介護従事者の生の声を聞くことができて良かった。
- ・1 時開始は厳しい。2 時にしてほしい。
- ・横浜市の話は、市民にとっては分かりやすい施設の説明で分かりやすかった。事業所関係の施設については、大手相手の施設の話で、やっぱりという印象。我々小さい事業所に対しての施策ではないような気がした。2025 年?それまで待てない人はどうすれば良いのか。
- ・ワイヤレスマイクの調子が悪く講演が聞きずらかったのが残念。

(7) その他お気づきの点やご要望（今後の企画なども含めて）がありましたらお書き下さい

- ・今後もつどいの講習会に参加したいです。
- ・発言の中身がバラエティーに富んでいた様に見えました。様々な人からの発言で良い傾向だと思います。
- ・プラスターや宣伝材料になるものが欲しいです。
- ・時間割がある方が良かったのではないのでしょうか。参加者が割と高齢者の方でしたので、講演内容に関しては、どちらかだけで良かったのではないかと思います。盛沢山すぎて……。

最後に行った介護関係者の方々のお話は良かったです。身近な話を聞くのも大事だとおもいました。

- 会場案内や看板があった方が良かった。• 地区センタやケアプラザが何をやるのかわからなかった。専門用語が多くて理解に時間がかかる。
- 大変な問題ですが今後の方向について分かり次第又、詳細の分かる講演会を望む。
- マイクの調子が悪く聞き取りにくかった。3人